

1. 日印海上保安機関長官級会合 インドとの連携強化



日印海上保安機関長官級会合
(写真右: 鈴木海上保安庁長官
写真左: インド沿岸警備隊ムラリダラン長官)

1月26日から30日の間、インド訪問中の鈴木海上保安庁長官はインド沿岸警備隊長官と長官級会合を行いました。この会合では、インド近海のソマリア海賊対策として、航行する日本関係船舶の安全を確保すべく、救助要請窓口の明確化や、情報及び知識・技能の共有などの日印両国間の連携強化具体策について合意しました。また1月29日には両国の巡視船が参加した訓練が実施され、更なる海賊対処の連携強化につながりました。

2. 1月18日は「118番の日」 杉良太郎さん一日日本部長に

一日第三管区海上保安本部長任命



一日第三管区海上保安本部長の杉良太郎さんを迎えて118番をPR



海上保安庁では昨年、1月18日を118番の日と制定し、緊急通報番号の普及のため各地でイベントを行っています。今年、俳優で歌手の杉良太郎さんを一日第三管区海上保安本部長に任命し、巡視船や訓練の視察、職員への激励が行われました。また、横浜クイーンズスクエアで行われた音楽隊コンサートでは杉良太郎さんのトークにより多くの来場者の方々に118番の重要性を知っていただきました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361 (代表)
(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

～自己救命策 3つの基本～

海に落ちても沈まない
ライフジャケット
の着用

1



必ずしも大丈夫(防水パックの活用)
携帯電話の携行

2



海のもしものは……
118番の活用

3



3. 第十管区海上保安本部 設立50周年記念



第十管区海上保安
本部長による式辞

職員による宣誓



設立記念コンサートの様子

第十管区海上保安本部は鹿児島・熊本・宮崎の沿岸海域を管轄する管区本部として昭和37年に設置され、今年1月1日に設立50周年を迎えました。

これを記念し、1月18日に記念式典が開催され第十管区海上保安本部長による式辞や、職員による宣誓が行われたほか、1月30日には鹿児島市民文化ホール（鹿児島市）において海上保安庁音楽隊による設立記念コンサートが行われました。

4. 最後の波力発電装置



波力発電装置

新たに設置された
太陽光発電型灯浮標

最後の波力発電型灯浮標

1月15日、全国に設置されている灯浮標のうち波力発電型として最後となる「浦賀水道航路中央第1号灯浮標」が太陽光発電型に変更されました。

波の上下運動を利用して発電する波力発電型灯浮標は、平成19年に最大設置数297基に達しましたが、機器の省電力化、電源機能の向上により太陽光発電のみを搭載した灯浮標への入替えが進められ、今回ですべて姿を消しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361（代表）
（編集・企画）海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

